

一日入国審査官

市内の中学生が
入国審査業務を体験

成田国際空港内の出入国審査場で6月15日、市内の中学生7人が入国審査官の仕事体験しました。畠山支局長から委嘱状を受けた生徒たちは、「一日入国審査官」のタスキを掛け、早速、審査場へ。生徒たちは、審査官がチェックしたパスポートを出入国者に笑顔で手渡していました。



一人ひとりに委嘱状が



各ブースに分かれ、入管の仕事体験



日本自動車大学校ではカスタムカーへの試乗体験も

大栄地区自慢のサツマイモが山積み



市内の施設を見学し、身近に感じてもらおうと毎年行われている「市内施設見学会」。ことし2回目となる6月14日の見学会では、大栄地区にある花工房 四季彩、グリーンウオーターパーク、JAかとり吉岡集出荷場、大栄消防署、日本自動車大学校、大栄公民館の6施設を訪れました。参加した市民は、新しく広がった成田市の魅力を知ろうと、どの施設でも職員の話に熱心に耳を傾けていました。

市内施設見学会

魅力いっぱいの大栄地区に興味津々

成田北高女子サッカー部

県勢初の全国大会出場へ

県立成田北高校女子サッカー部が関東大会で好成績を収め、千葉県勢としては初の全国大会に出場を決めました。部員のほとんどが高校に入学するまでサッカーは未経験で、経験者が多く入部するほかの強豪校に負けない練習量で今回の栄光を勝ち取りました。7月30日から静岡県磐田市で開催される全国大会での勝利を目指し、チーム一丸となって練習に励んでいます。



全国大会初勝利を目指す北高サッカー部員

シュート練習に励む



青山の「人形送り」

人形が悪霊・災難除けに

竹に刺した人形を村境に立て、村に入ってくる悪霊や病気などを防ぐ呪術的な行事「人形送り」が、6月25日に下総地区青山で行われました。太鼓や鉦を叩きながら村境まで向かい、そこで竹に刺した人形を子どもたちがぶつけ合い、最後まで残った人形がその場所に立てられます。以前は市内各地で見られたこの行事、にぎやかだったところを知る青山の大人たちが、子どもたちに伝え残そうと一生懸命です。



太鼓や鉦を叩きながら向かう



竹に刺した人形をぶつけ合う

小学生が市のごみの実態を学習

ごみの多さにびっくり

社会科学習の一環として、新山小学校の4年生50人が、6月14日、リサイクルプラザ・いずみ清掃工場を訪問しました。会議室で市のごみ処理の実態について学習したあと、リサイクルプラザでは、手作業で再利用可能なごみを分別する過程や自転車などの再生作業を見学。清掃工場では、ごみの焼却についての説明に、メモを取りながら真剣に聞き入っていました。



空き缶は小さく固めて処理

成田山開基1070年祭

記念行事実行委員会が発足

平成20年に開基1070年を迎える成田山新勝寺。これに合わせ観光・商業振興事業を実施しようと、成田山開基1070年祭記念行事実行委員会が、6月27日、発足しました。保健福祉館で行われた第1回会議では、役員の選出や事業計画を審議。市や市観光協会など42の関係団体が事業の成功に向けて始動しました。



会長に小林市長、副会長には山崎新勝寺寺務長、野間口商工会議所会頭、滝澤観光協会会長、黒野空港会社社長が選出されました